

第 1 河川・ため池・海域の状況

1 公共用水域の水質常時監視結果

公共用水域の水質常時監視は、水質汚濁防止法第16条の規定により愛知県知事が作成した令和5（2023）年度公共用水域の水質測定計画及び市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例（「環境保全条例」という。以下同じ。）第10条に基づき実施したものである。

（1）調査期間

令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月

（2）調査項目

ア 水質汚濁防止法に基づく水質常時監視

〈河川・海域〉

生活環境項目	溶存酸素量（DO）、生物化学的酸素要求量（BOD）等	13項目
健康項目	カドミウム、全シアン等	27項目
要監視項目	ホルムアルデヒド、ニッケル等	10項目
特殊項目	フェノール類、クロム等	5項目
その他の項目	塩化物イオン、電気伝導率等	13項目

〈底質〉

一般項目	pH、化学的酸素要求量（COD）等	11項目
健康項目	カドミウム、全シアン等	7項目
特殊項目	フェノール類、銅等	6項目

イ 環境保全条例に基づく水質常時監視

水質の汚濁に関する項目	DO、BOD等	13項目
水の安全性に関する項目	カドミウム、全シアン等	27項目
その他の項目	塩化物イオン、電気伝導率等	9項目

（3）調査地点数・調査地点

表 1-1、1-2 及び図 1-1 のとおり。

（4）測定方法・評価方法

測定方法は、資料 1に掲げる方法とした。

評価方法は、資料 2、資料 3-1に示す環境基準及び環境目標値により評価した。

生活環境項目のうち、「BOD、COD」の環境基準、環境目標値達成状況の判定は、環境庁の通達（水質保全局水質管理課長、昭和52年 7月 1日付け環水管第52号）、平成25年名古屋市告示第 506号に従って、年間を通じた日間平均値の全データのうち、75%以上のデータが環境基準、環境目標値を満足している場合に適合しているものと評価した。また、環境基準の評価において、複数の環境基準点がある水域は、全ての地点が環境基準に適合している場合に達成したものと判断した。

なお、令和 6年 3月に環境目標値の見直しを行ったため、令和6年度から資料 3-2に示す新たな目標値で評価を行う。

表 1-1 調査地点数

	水質汚濁防止法に基づく 調査地点数	環境保全条例に基づく 調査地点数	計
河川	16	11	27
海域	5	2	7
ため池	—	13	13
計	21	26	47

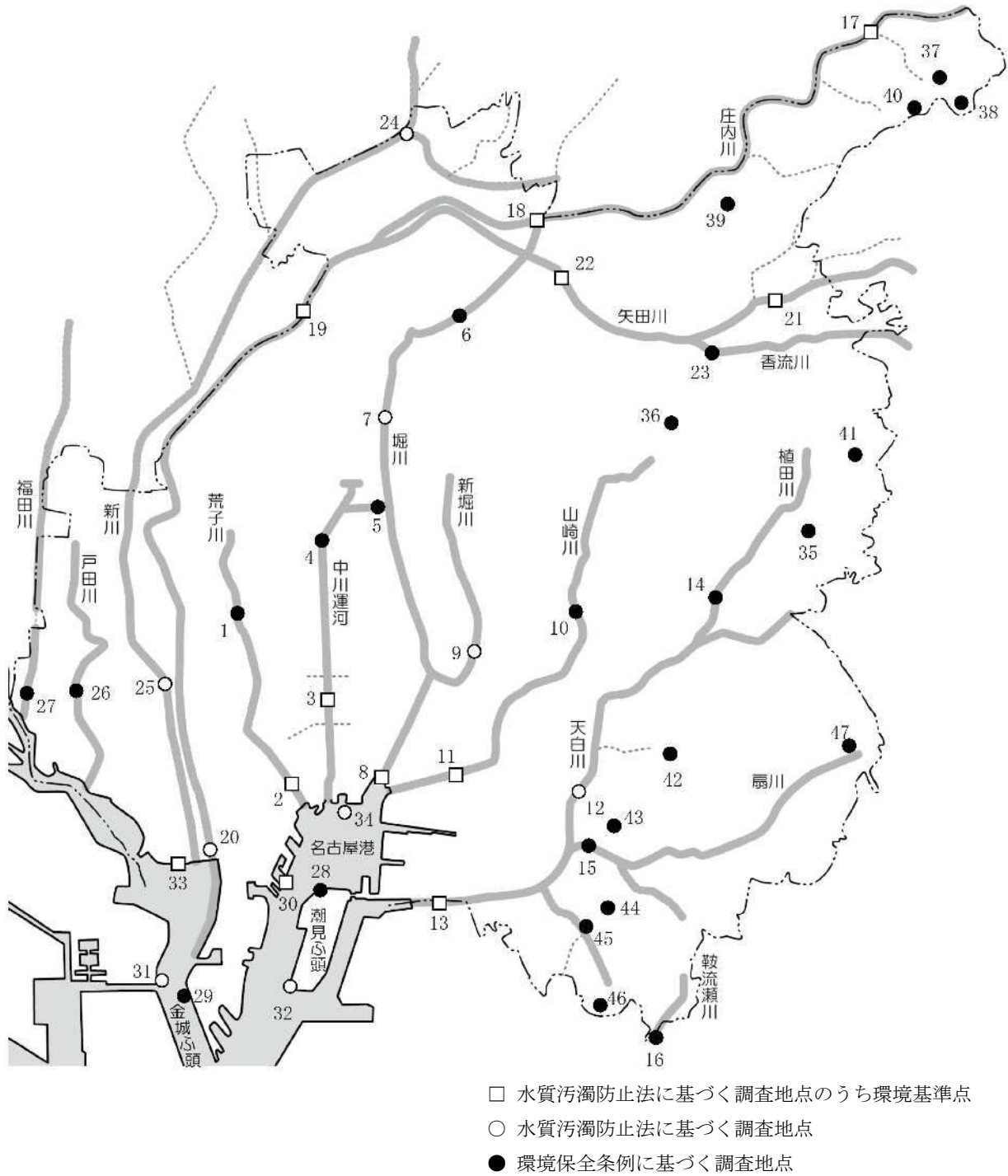


図 1-1 公共用水域調査地点図

表 1-2(1) 調査地点 (河川)

	水域名	調 査 地 点		調査担当機関
		水質汚濁防止法に基づく調査地点	環境保全条例に基づく調査地点	
河 川	荒子川	—	1 境橋 (中川区)	名 古 屋 市
		2 荒子川ポンプ所 (港区)	—	〃
	中川運河	3 東海橋 (港区)	—	〃
		—	4 長良橋 (中川区)	〃
		—	5 松重ポンプ所 (中川区)	〃
	堀川	—	6 猿投橋 (北区)	〃
		7 小塩橋 (西区・中区)	—	〃
		8 港新橋 (港区)	—	〃
	新堀川	9 日の出橋 (熱田区・瑞穂区)	—	〃
	山崎川	—	10 鼎 (かなえ) 橋 (瑞穂区)	〃
		11 道德橋 (南区)	—	〃
	天白川	12 天白橋 (南区・緑区)	—	〃
		13 千鳥橋 (南区・東海市)	—	〃
	植田川	—	14 植田橋 (天白区)	〃
	扇川	—	15 鳴海橋 (緑区)	〃
	鞍流瀬川	—	16 梶田橋 (緑区)	〃
	庄内川	17 大留橋 (守山区・春日井市)	—	国 土 交 通 省
		18 水分橋 (北区・守山区)	—	〃
		19 枇杷島橋 (西区・清須市)	—	〃
		20 庄内新川橋 (港区)	—	〃
	矢田川	21 大森橋 (守山区)	—	名 古 屋 市
		22 天神橋 (北区・守山区)	—	国 土 交 通 省
	香流川	—	23 香流橋 (千種区)	名 古 屋 市
	新川	24 比良新橋 (西区・北名古屋市)	—	愛 知 県
		25 日の出橋 (中川区・港区)	—	名 古 屋 市
	戸田川	—	26 新東福橋 (港区)	〃
	福田川	—	27 新西福橋 (港区)	〃

注 1 □数字は、水質汚濁防止法に基づく調査地点のうち、環境基準点である。

2 水質汚濁防止法に基づく調査地点の調査結果については、環境目標値による評価も行っている。

表 1-2(2) 調査地点（海域、ため池）

	水域名	調 査 地 点		調査担当機関
		水質汚濁防止法に基づく調査地点	環境保全条例に基づく調査地点	
海 域	名古屋港	—	28 潮見ふ頭北（港区）	名 古 屋 市
		—	29 金城ふ頭西（港区）	〃
		30 N-1 〈潮見ふ頭西〉（港区）	—	〃
		31 N-10 〈庄内川河口〉（港区）	—	〃
		32 N-11 〈潮見ふ頭南〉（港区）	—	〃
		33 N-14 〈藤前干潟〉（港区）	—	〃
		34 M-1 〈カーテンふ頭〉（港区）	—	〃
た め 池		—	35 牧野池（名東区）	〃
		—	36 猫ヶ洞池（千種区）	〃
		—	37 大久手池（守山区）	〃
		—	38 大村池（守山区）	〃
		—	39 緑ヶ池（守山区）	〃
		—	40 安田池（守山区）	〃
		—	41 塚ノ杓池（名東区）	〃
		—	42 戸笠池（緑区）	〃
		—	43 新海池（緑区）	〃
		—	44 琵琶ヶ池（緑区）	〃
		—	45 蝮池（緑区）	〃
		—	46 水主ヶ池（緑区）	〃
		—	47 荒池（天白区）	〃

注 1 □数字は、水質汚濁防止法に基づく調査地点のうち、環境基準点である。

2 水質汚濁防止法に基づく調査地点の調査結果については、環境目標値による評価も行っている。

(5) 調査結果概要

ア 生活環境項目（水質の汚濁に関する項目）

47地点（15河川27地点、海域 7地点、ため池13地点）でDO、BOD等13項目の調査を実施した。

(ア) 水質の状況（図1-2、1-3、1-4、表1-7参照）

a 河川

河川の水質の状況を代表的な水質指標であるBODでみると、75%水質値が 8mg/Lを超える地点は 2地点、 5mg/Lを超え 8mg/L以下の地点は 5地点、 3mg/Lを超え 5mg/L以下の地点は11地点、 3mg/L以下の地点は 9地点であった。

b 海域

海域の水質の状況を代表的な水質指標であるCODでみると、75%水質値が 8mg/Lを超える地点はなく、 5mg/Lを超え 8mg/L以下の地点は 3地点、 3mg/Lを超え 5mg/L以下の地点は 4地点、 3mg/L以下の地点はなかった。

c ため池

ため池の水質の状況を代表な水質指標であるCODでみると、75%水質値が 8mg/Lを超える地点は 7地点、 6mg/Lを超え 8mg/L以下の地点は 4地点、 6mg/L以下の地点は 1地点であった。戸笠池は測定回数が少ないため、評価対象外とした。

(イ) 環境基準及び環境目標値の達成状況（表1-3、1-4、1-5、1-6参照）

各河川、海域、ため池には、場所によって区分した環境基準及び環境目標値が定められている。環境基準及び環境目標値については資料 2、資料 3-1のとおりである。

a 河川のBOD

(a) 環境基準 : 10水域のうち 9水域で達成し、1水域で達成しなかった。

(達成率 : 90%)

(b) 環境目標値 : 27地点のうち19地点で達成し、 8地点で達成しなかった。

(達成率 : 70%)

b 海域のCOD

(a) 環境基準 : 全 1水域で達成した。(達成率 : 100%)

(b) 環境目標値 : 7地点のうち 1地点で達成し、 6地点で達成しなかった。

(達成率 : 14%)

c ため池のCOD

(a) 環境目標値 : 12地点のうち 1地点で達成し、11地点で達成しなかった。戸笠池は測定回数が少ないため、評価対象外とした。

(達成率 : 8%)

表1-3 環境基準達成率（河川はBOD、海域はCOD）の10年間の推移

	平成 26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4	5
河川	100	100	90	100	100	80	100	100	100	90
海域	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

表 1-4 環境目標値達成率（河川はBOD、海域・ため池はCOD）の10年間の推移

	平成 26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4	5
河川	72	80	76	84	76	80	80	76	80	70
海域	0	29	43	57	86	0	57	43	43	14
ため池	14	23	23	15	23	15	23	23	23	8

（ウ）河川、海域及びため池におけるBOD又はCODの推移（全市年間平均値）

河川、海域及びため池におけるBOD又はCODの全市年間平均値は、過去10年間で概ね横ばいで推移している。

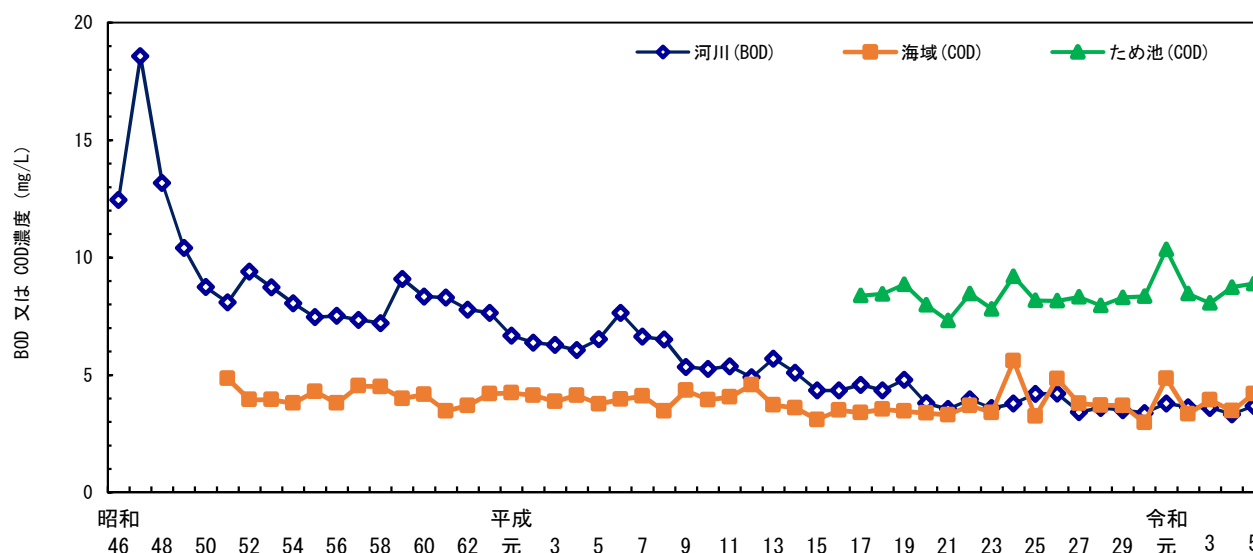


図 1-2 全市年間平均値（河川はBOD、海域・ため池はCOD）の推移

イ 健康項目（水の安全性に関する項目）（表1-14参照）

27地点（15河川22地点、海域 4地点、ため池 1地点）でカドミウム等27項目、1,324検体の調査を実施した。

結果は、26地点で環境基準及び環境目標値を達成したが、荒子川ポンプ所（荒子川）で1,2-ジクロロエタンについて、環境基準及び環境目標値を超過した。

ウ 要監視項目（表1-15参照）

12地点（7河川10地点、海域 2地点）でホルムアルデヒド等 10項目、113検体の調査を実施した。

エ 特殊項目（表1-16参照）

13地点（7河川10地点、海域 3地点）でフェノール類等 5項目、81検体の調査を実施した。

(6) 調査結果

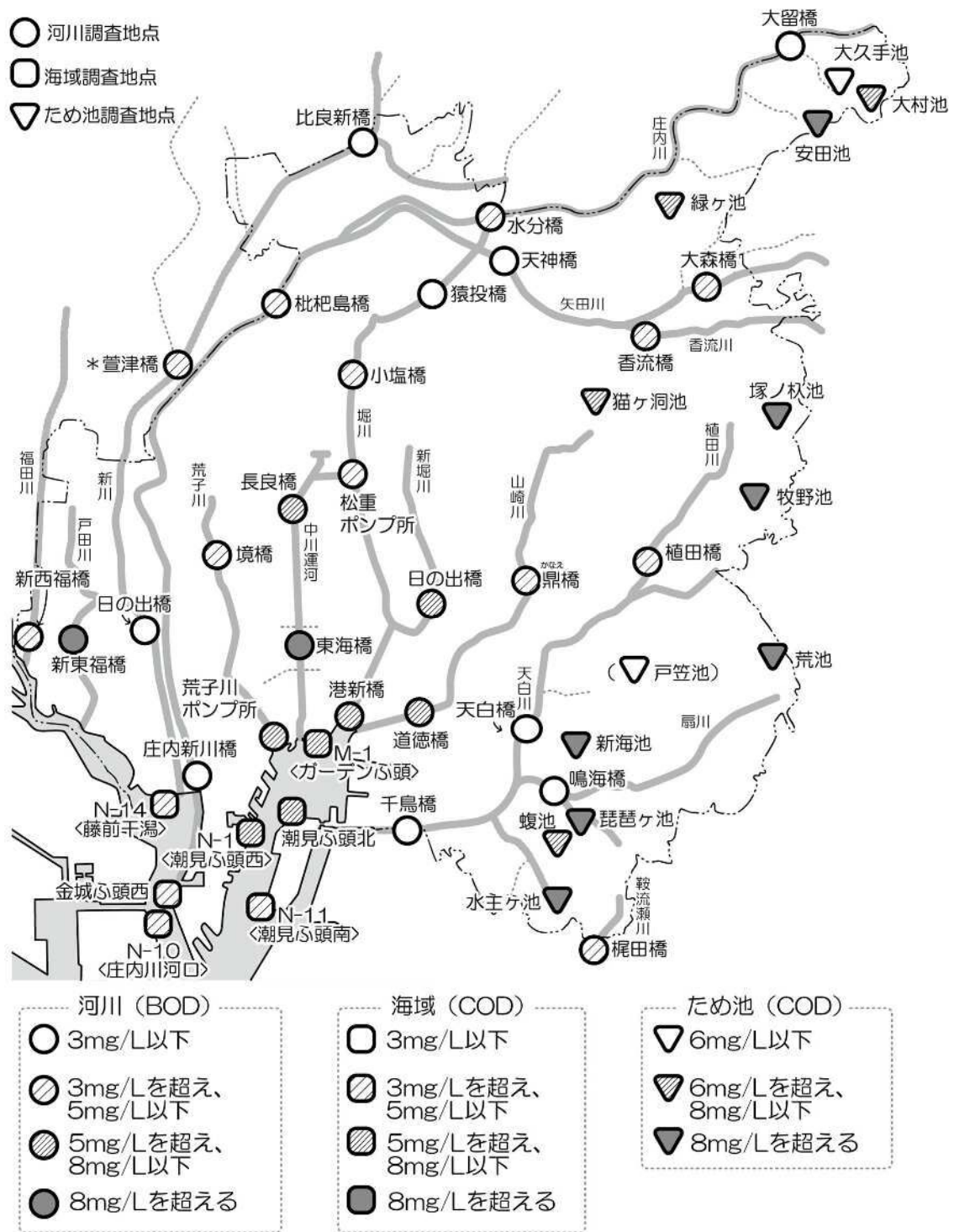


図 1-3 水質の状況（75%水質値（河川はBOD、海域・ため池はCOD））

表 1-5 環境基準の達成状況

(河川はBOD、海域はCOD)

(単位：mg/L)

	水域名	環境基準点	環境基準 類型	環境基準	達成状況(年度)			
					令和 3	4	5	75%水質値
河 川	荒子川	荒子川ポンプ所	E	10	○	○	○	6.4
	中川運河	東海橋	E	10	○	○	×	14
	堀川	港新橋	D	8	○	○	○	5.6
	山崎川	道德橋	D	8	○	○	○	5.3
	天白川	千鳥橋	C	5	○	○	○	2.4
	庄内川 中流(2)	大留橋	C	5	○	○	○	1.4
		水分橋						3.7
	庄内川下流	枇杷島橋	C	5	○	○	○	3.2
	矢田川上流	大森橋	D	8	○	○	○	4.2
	矢田川下流	天神橋	C	5	○	○	○	2.6
海 域	名古屋港(甲)	N-1	C	8	○	○	○	5.3
		*N-2						4.7
		*N-3						4.0

注1 *印については市外調査地点ではあるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。

表1-6(1) 環境目標値の達成状況（河川）

（BOD）

（単位：mg/L）

	水域名	調査地点	地域 区分	環境 目標値	達成状況（年度）			
					令和 3	4	5	75%水質値
河 川	荒子川	境橋	☆☆☆	3	○	×	×	3.8
		荒子川ポンプ所	☆	8	×	○	○	6.4
	中川運河	東海橋	☆☆	5	×	×	×	14
		長良橋	☆☆	5	—	—	×	6.9
		松重ポンプ所	☆☆	5	—	—	○	4.5
	堀川	猿投橋	☆☆☆	3	○	○	○	1.2
		小塩橋	☆☆☆	3	×	×	×	4.2
		港新橋	☆☆	5	○	×	×	5.6
	新堀川	日の出橋	☆	8	○	○	○	6.3
	山崎川	鼎(かなえ)橋	☆☆☆	3	○	○	×	3.3
		道德橋	☆	8	○	○	○	5.3
	天白川	天白橋	☆☆	5	○	○	○	1.3
		千鳥橋	☆☆	5	○	○	○	2.4
	植田川	植田橋	☆☆☆	3	×	○	×	3.2
	扇川	鳴海橋	☆☆☆	3	○	○	○	1.4
	鞍流瀬川	梶田橋	☆	8	○	○	○	4.0
	庄内川	大留橋	☆☆☆	3	○	○	○	1.4
		水分橋	☆☆	5	○	○	○	3.7
		枇杷島橋	☆☆	5	○	○	○	3.2
		庄内新川橋	☆☆	5	○	○	○	1.9
	矢田川	大森橋	☆	8	○	○	○	4.2
		天神橋	☆	8	○	○	○	2.6
	香流川	香流橋	☆☆	5	○	○	○	3.5
	新川	比良新橋	☆☆	5	○	○	○	2.3
		日の出橋	☆☆	5	○	○	○	2.6
	戸田川	新東福橋	☆	8	×	×	×	8.8
	福田川	新西福橋	☆☆	5	×	○	○	3.3

表1-6(2) 環境目標値の達成状況（海域、ため池）

(COD)

(単位：mg/L)

	水域名	調査地点	地域区分	環境目標値	達成状況(年度)			
					令和3	4	5	75%水質値
海 域	名古屋港	潮見ふ頭北	☆	5	×	×	×	5.5
		金城ふ頭西	☆☆	3	×	×	×	3.5
		N-1 〈潮見ふ頭西〉	☆	5	○	○	×	5.3
		N-10 〈庄内川河口〉	☆☆	3	×	×	×	4.3
		N-11 〈潮見ふ頭南〉	☆	5	○	○	○	4.1
		N-14 〈藤前干潟〉	☆☆	3	×	×	×	4.8
		M-1 〈ガーデンふ頭〉	☆	5	○	○	×	6.1
た め 池	牧野池		☆☆	6	×	×	×	14
	猫ヶ洞池		☆☆	6	○	○	×	6.6
	大久手池		☆☆	6	○	○	○	3.2
	大村池		☆☆	6	×	×	×	7.4
	緑ヶ池		☆☆	6	×	×	×	6.5
	安田池		☆☆	6	×	×	×	12
	塚ノ杓池		☆☆	6	×	×	×	9.1
	戸笠池		☆☆	6	○	○	—	(4.6)
	新海池		☆☆	6	×	×	×	9.5
	琵琶ヶ池		☆☆	6	×	×	×	10
	蝮池		☆☆	6	×	×	×	7.8
	水主ヶ池		☆☆	6	×	×	×	14
	荒池		☆☆	6	×	×	×	10

注 令和5年度の戸笠池は測定回数が少ないため、評価対象外とした。

表1-7(1) 75%水質値一覧表（河川）
（BOD）

（単位：mg/L）

	水域名	調査地点	75%水質値（年度）									
			平成 26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4	5
河 川	荒子川	境橋	4.1	3.7	4.4	1.5	3.0	4.3	1.9	1.8	11	3.8
		荒子川ポンプ所	7.4	5.8	4.7	5.4	8.9	5.9	7.2	8.1	7.9	6.4
	中川運河	東海橋	10	8.2	9.7	7.6	6.8	17	10	7.5	7.8	14
		長良橋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.9
		松重ポンプ所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.5
	堀川	猿投橋	2.0	1.5	1.3	1.8	2.4	2.1	2.2	1.7	2.2	1.2
		小塩橋	5.1	6.0	3.4	4.3	3.2	3.1	3.8	4.7	3.7	4.2
		港新橋	5.2	4.2	6.5	5.8	4.2	8.7	4.7	3.6	5.6	5.6
	新堀川	日の出橋	5.6	4.6	6.0	4.8	3.9	5.4	4.2	3.7	4.4	6.3
	山崎川	鼎(かなえ)橋	1.8	1.5	1.4	1.8	1.6	1.6	1.5	1.3	1.3	3.3
		道德橋	7.8	3.4	8.1	5.1	3.2	7.3	4.4	3.7	5.1	5.3
	天白川	天白橋	7.1	2.9	3.2	4.3	5.5	3.5	5.2	4.0	1.7	1.3
		千鳥橋	4.6	2.8	3.7	3.9	2.9	2.6	4.0	2.8	2.5	2.4
	植田川	植田橋	2.0	1.9	1.5	2.8	2.1	2.0	1.9	3.3	2.4	3.2
	扇川	鳴海橋	1.8	1.1	1.8	1.5	1.2	2.0	2.4	1.5	1.1	1.4
	鞍流瀬川	梶田橋	9.1	8.9	8.7	5.6	5.0	3.9	4.8	4.7	3.3	4.0
	庄内川	大留橋	1.3	1.5	1.4	1.5	1.1	1.3	1.7	1.1	1.8	1.4
		水分橋	3.1	3.1	2.9	3.5	3.8	4.6	2.8	2.3	3.0	3.7
		枇杷島橋	2.7	2.9	2.7	3.0	3.4	4.1	4.0	3.5	4.1	3.2
		庄内新川橋	2.2	2.5	1.5	2.6	1.5	2.3	1.7	3.6	1.3	1.9
	矢田川	大森橋	7.1	5.7	7.5	5.1	7.6	7.4	4.9	3.9	5.2	4.2
		天神橋	3.5	3.0	3.1	3.1	3.7	3.4	3.0	3.4	2.8	2.6
	香流川	香流橋	2.7	2.9	2.3	3.0	3.2	3.1	6.1	4.0	3.4	3.5
	新川	比良新橋	2.6	2.1	3.2	3.0	3.3	2.4	2.3	3.0	2.3	2.3
		* 萱津橋	3.4	3.0	3.4	3.5	5.0	3.8	3.7	3.8	3.4	2.4
		日の出橋	2.2	1.6	2.0	2.3	2.6	1.5	2.2	1.8	1.5	2.6
	戸田川	新東福橋	9.9	8.3	8.0	9.7	12	13	9.9	10	9.4	8.8
	福田川	新西福橋	4.9	4.2	4.5	3.8	5.2	4.9	4.5	5.5	4.9	3.3

注 *印については市外調査地点ではあるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。

表1-7(2) 75%水質値一覧表（海域、ため池）

(COD)

(単位: mg/L)

	水域名	調査地点	75%水質値 (年度)									
			平成 26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4	5
海 域	名古屋港	潮見ふ頭北	9.5	6.6	6.0	4.1	2.8	7.4	4.7	6.2	5.4	5.5
		金城ふ頭西	4.3	4.0	3.0	3.3	3.0	4.3	3.2	4.3	3.1	3.5
		N-1 〈潮見ふ頭西〉	6.0	5.1	5.3	4.0	3.7	6.8	5.0	4.8	4.6	5.3
		N-10 〈庄内川河口〉	4.5	3.8	3.6	4.3	3.6	4.6	3.7	4.4	3.5	4.3
		N-11 〈潮見ふ頭南〉	6.0	4.3	3.6	4.0	3.4	5.9	4.1	3.8	3.9	4.1
		N-14 〈藤前干潟〉	5.8	4.3	3.8	3.5	3.0	4.3	4.0	4.4	3.6	4.8
		M-1 〈ガーデンふ頭〉	8.3	4.8	4.3	4.8	3.1	8.2	4.8	5.0	5.0	6.1
		* N-2	3.6	4.2	4.5	3.7	3.8	4.8	4.3	3.8	4.1	4.7
		* N-3	3.7	3.1	3.6	3.3	3.4	4.1	3.6	3.0	4.1	4.0
た め 池	牧野池		10	10	10	11	10	10	10	12	14	14
	猫ヶ洞池		—	4.9	4.6	6.0	5.5	7.0	5.7	5.4	5.3	6.6
	大久手池		—	4.0	3.0	3.7	3.8	4.7	3.6	3.9	3.0	3.2
	大村池		—	7.1	9.0	7.2	9.0	7.7	6.3	7.3	7.0	7.4
	緑ヶ池		5.5	5.7	6.7	6.3	5.9	6.8	6.1	6.5	9.5	6.5
	安田池		—	9.6	10	11	14	12	12	11	11	12
	塚ノ杓池		—	7.9	7.9	8.4	8.7	11	8.1	9.7	7.4	9.1
	戸笠池		6.6	7.6	5.5	7.6	6.5	5.7	5.0	5.2	4.8	(4.6)
	新海池		—	8.7	6.5	9.4	9.6	14	7.5	7.2	7.6	9.5
	琵琶ヶ池		9.0	8.3	8.9	9.7	9.2	10	8.7	11	9.7	10
	蝮池		6.9	8.5	8.1	8.9	7.3	8.0	7.1	11	10	7.8
	水主ヶ池		9.1	13	14	9.9	15	11	16	12	19	14
	荒池		11	15	15	18	9.5	13	13	9.4	8.6	10

注1 *印については市外調査地点ではあるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。

2 平成26年度以前は、牧野池以外のため池は6地点ずつ隔年で調査を実施し、平成27年度以降は毎年調査を実施している。

3 令和5年度の戸笠池は測定回数が少ないため、評価対象外とした。

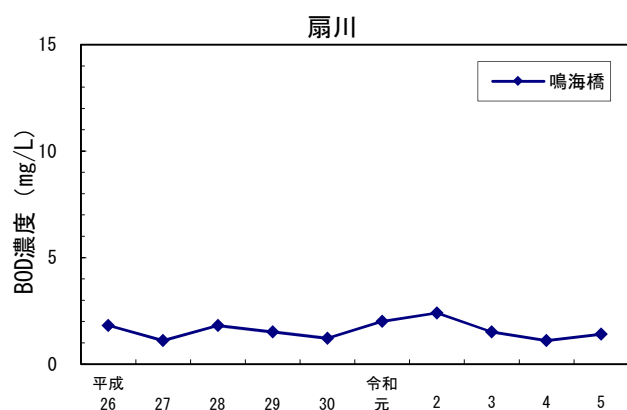
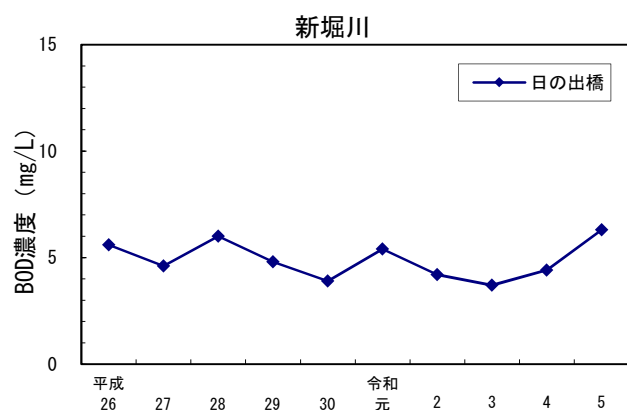
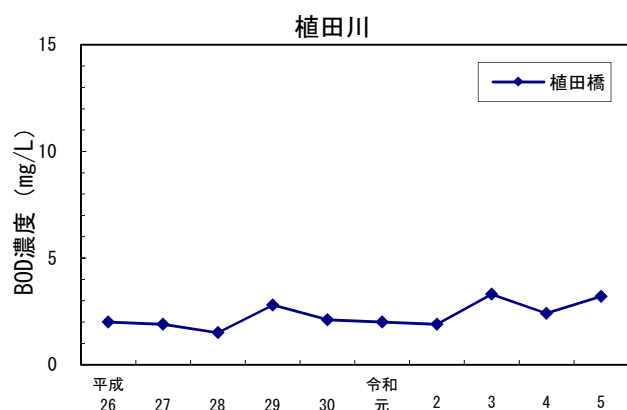
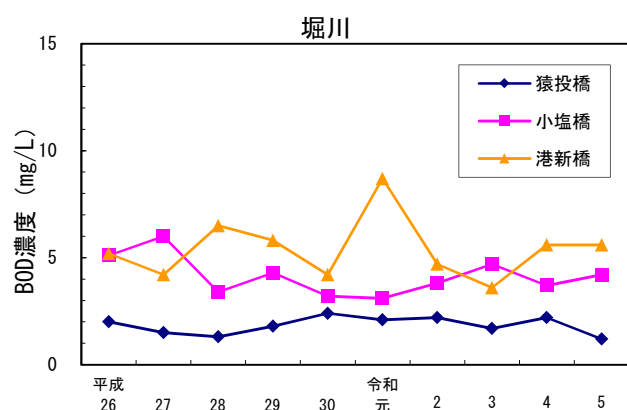
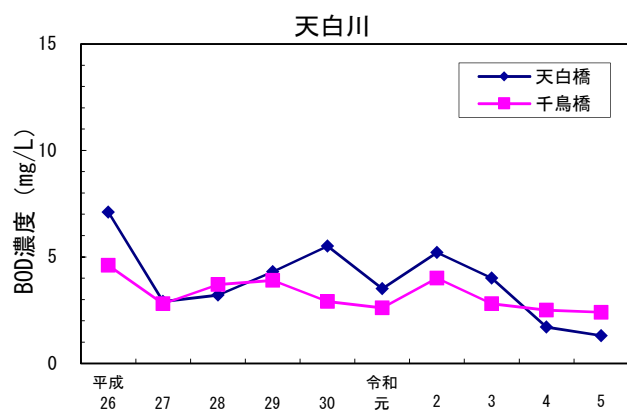
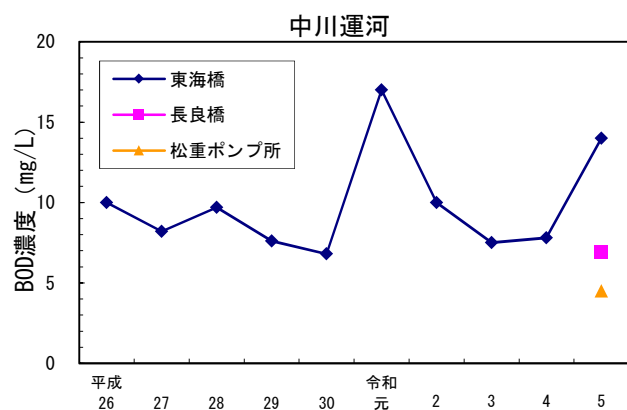
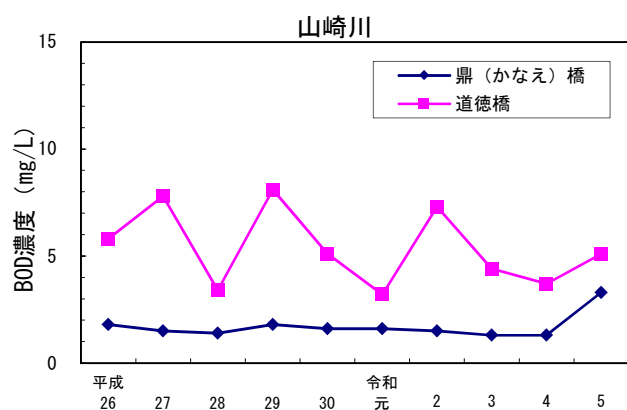
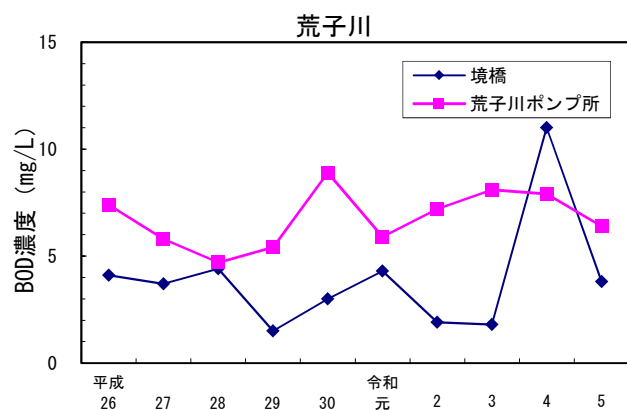
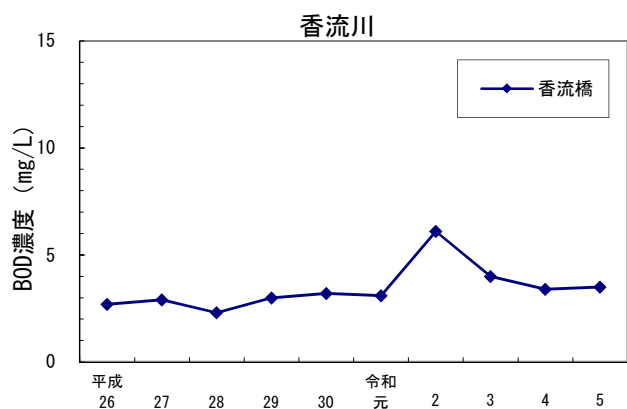
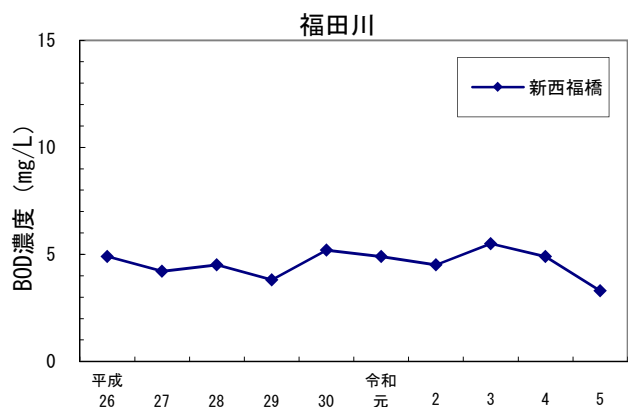
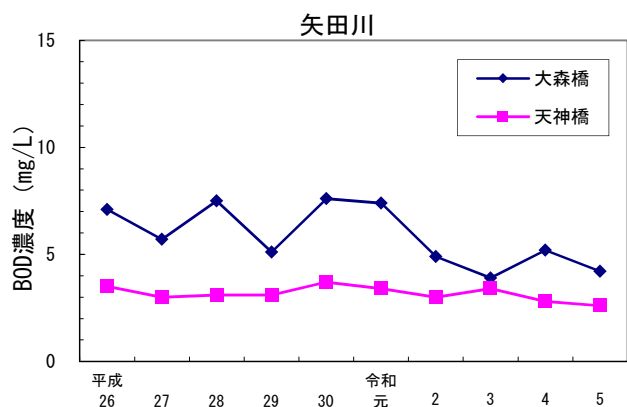
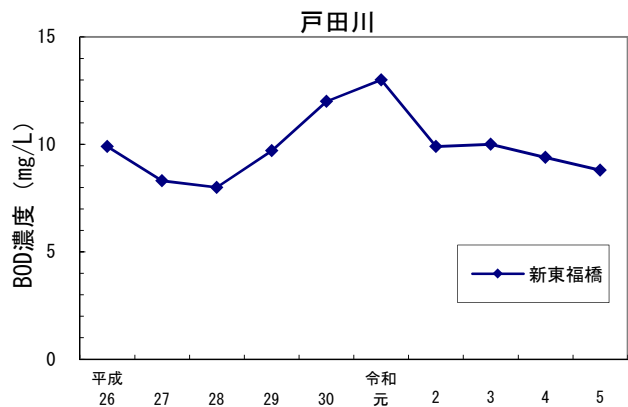
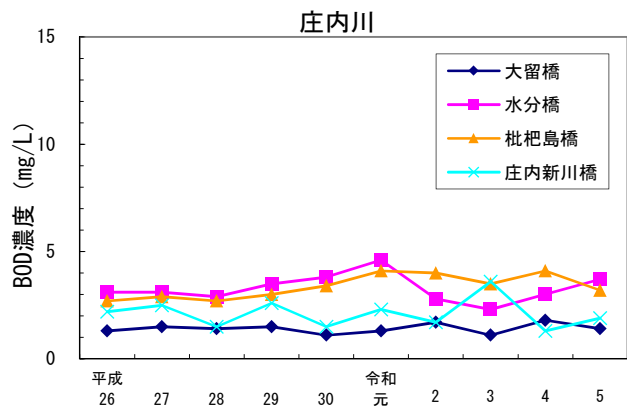
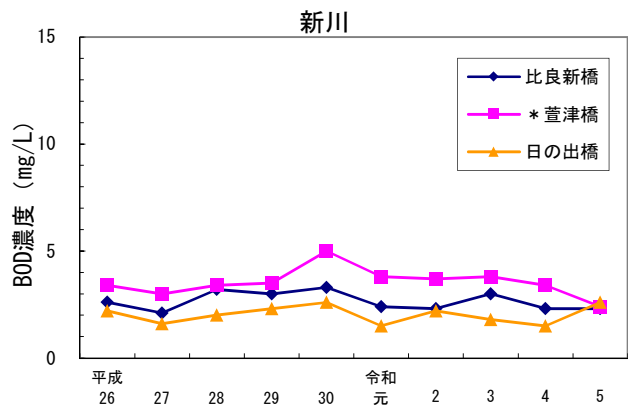
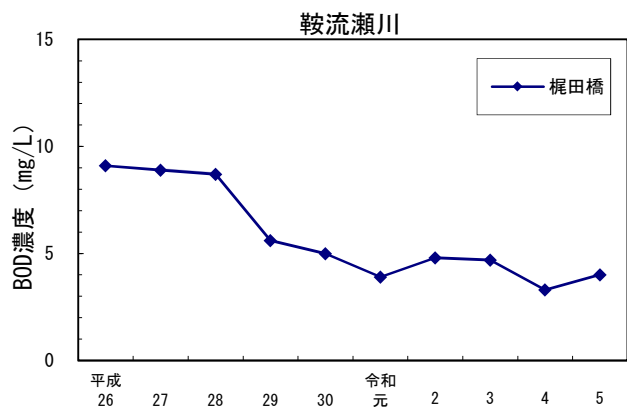
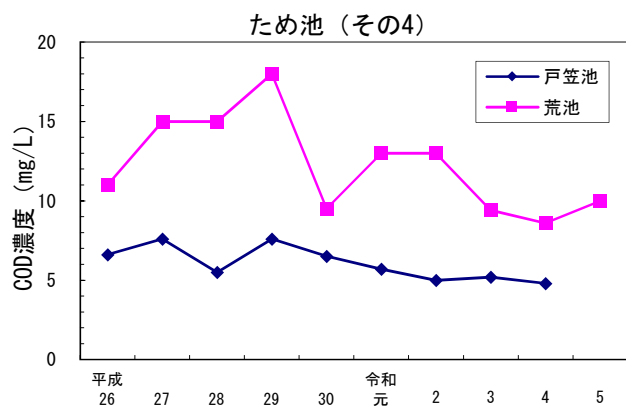
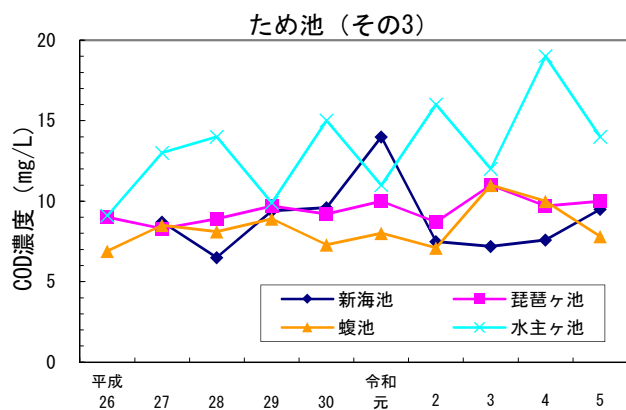
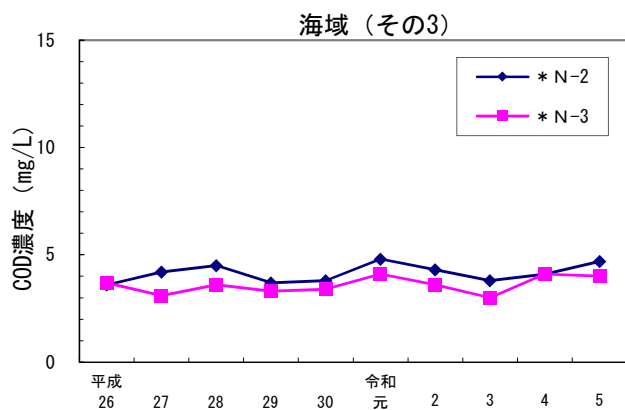
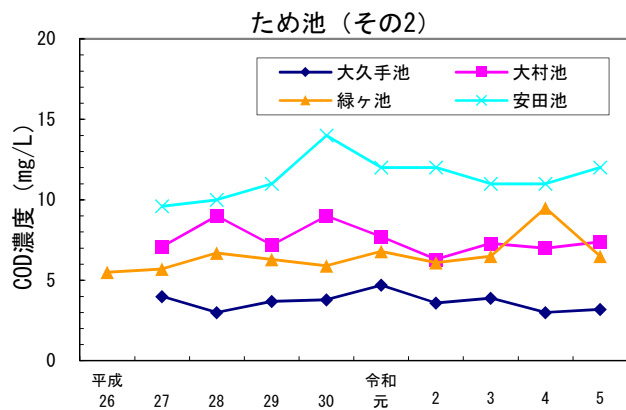
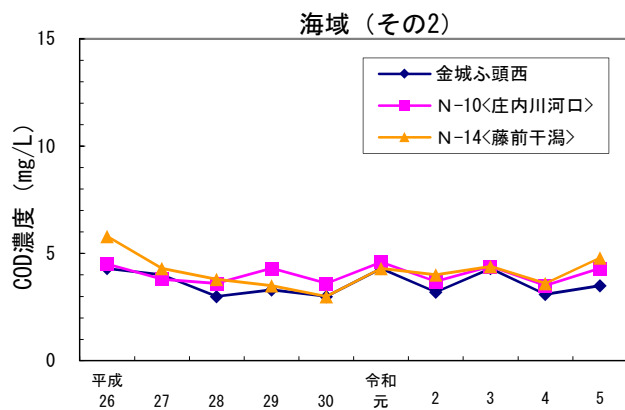
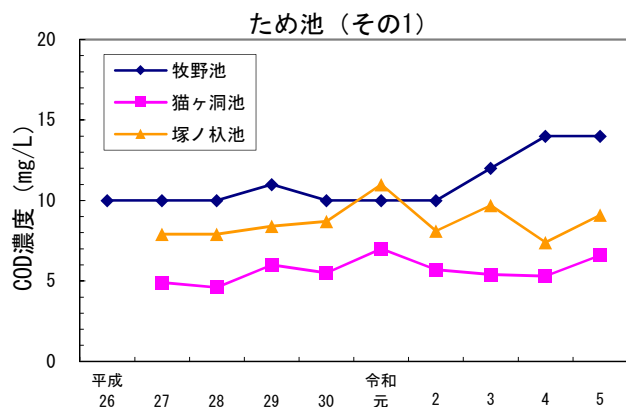
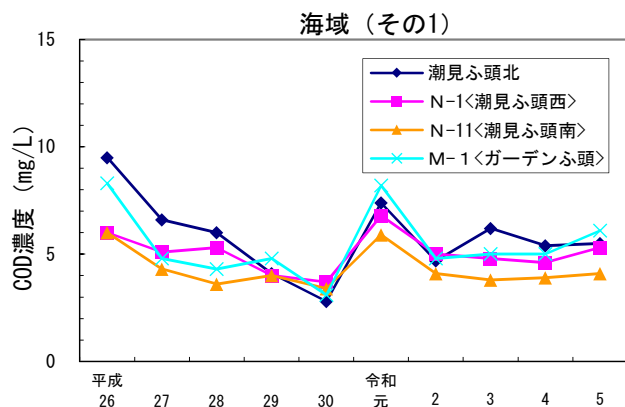


図1-4(1) 75%水質値 (BOD) の10年間の推移



注 *印については市外調査地点であるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。

図1-4(2) 75%水質値 (BOD) の10年間の推移



注 *印については市外調査地点であるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。

図1-4(3) 75%水質値（COD）の10年間の推移

表1-8 pH及びDO、SSの環境基準適合率

(単位: %)

水域名	環境基準点	類型	pH			DO			SS		
			令和 3	4	5	令和 3	4	5	令和 3	4	5
荒子川	荒子川ポンプ所	E	25	50	42	100	100	100	—	—	—
中川運河	東海橋	E	67	75	42	100	100	100	—	—	—
堀川	港新橋	D	92	100	100	100	92	83	100	100	100
山崎川	道徳橋	D	100	100	100	100	83	92	100	100	100
天白川	千鳥橋	C	100	100	100	83	92	75	100	100	100
庄内川中流 (2)	大留橋	C	92	100	92	100	100	100	100	100	100
	水分橋		100	100	100	100	100	100	100	100	100
庄内川下流	枇杷島橋	C	100	100	100	100	100	100	100	100	100
矢田川上流	大森橋	D	100	100	100	100	100	100	100	100	100
矢田川下流	天神橋	C	92	83	92	100	100	100	100	100	100
名古屋港(甲)	N-1<潮見ふ頭西>	C	75	75	75	100	100	100	—	—	—

注1 適合率 = $\frac{\text{環境基準に適合した日数}}{\text{総測定日数}} \times 100$

注2 SSについて、河川(E類型)における環境基準は「ごみ等の浮遊が認められないこと」であること及び海域には、環境基準の設定がないことから、「—」と表記している。

表1-9 pH及びDO、SSの環境目標値適合率

(単位：%)

水域名	調査地点	地域 区分	pH			DO			SS		
			令和 3	4	5	令和 3	4	5	令和 3	4	5
荒子川	境橋	☆☆☆	100	100	100	100	58	58	100	100	100
	荒子川ポンプ所	☆	25	58	42	100	100	100	92	83	83
中川運河	東海橋	☆☆	67	75	42	100	100	92	92	100	42
	長良橋	☆☆	—	—	92	—	—	83	—	—	67
	松重ポンプ所	☆☆	—	—	100	—	—	83	—	—	67
堀川	猿投橋	☆☆☆	100	100	100	100	100	100	92	83	92
	小塩橋	☆☆☆	100	100	100	75	25	33	75	67	92
	港新橋	☆☆	92	100	100	92	75	67	92	100	100
新堀川	日の出橋	☆	100	100	100	67	50	8	100	100	100
山崎川	鼎(かなえ)橋	☆☆☆	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	道德橋	☆	100	100	100	100	75	58	100	100	100
天白川	天白橋	☆☆	100	100	100	100	100	100	100	83	100
	千鳥橋	☆☆	100	100	100	83	92	75	100	100	100
植田川	植田橋	☆☆☆	100	100	100	100	100	100	100	100	92
扇川	鳴海橋	☆☆☆	100	100	100	92	92	100	100	100	83
鞍流瀬川	梶田橋	☆	100	100	100	100	100	100	100	100	100
庄内川	大留橋	☆☆☆	92	100	92	100	100	100	92	100	100
	水分橋	☆☆	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	枇杷島橋	☆☆	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	庄内新川橋	☆☆	100	100	100	75	100	100	100	100	100
矢田川	大森橋	☆	100	100	100	100	100	100	92	92	100
	天神橋	☆	92	83	92	100	100	100	100	100	100
香流川	香流橋	☆☆	100	100	100	100	100	100	100	100	100
新川	比良新橋	☆☆	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	日の出橋	☆☆	100	100	100	100	92	92	83	92	67
戸田川	新東福橋	☆	25	33	33	100	100	100	33	17	25
福田川	新西福橋	☆☆	100	100	100	83	75	92	100	100	83
名古屋港	潮見ふ頭北	☆	83	67	33	100	100	83	83	100	83
	金城ふ頭西	☆☆	67	67	67	83	100	83	67	83	67
	N-1<潮見ふ頭西>	☆	75	67	50	100	100	92	100	92	83
	N-10<庄内川河口>	☆☆	75	58	67	100	92	92	33	42	25
	N-11<潮見ふ頭南>	☆	92	67	83	100	100	83	100	100	92
	N-14<藤前干潟>	☆☆	50	42	33	83	83	92	50	17	33
	M-1<ガーデンふ頭>	☆	75	67	50	92	100	83	92	92	92

注 適合率＝ $\frac{\text{環境目標値に適合した日数}}{\text{総測定日数}} \times 100$

表1-10 全窒素・全磷の環境基準達成状況

(単位: mg/L)

(単位：mg/L)

水域名	環境基準 類型	調査 地点	全窒素							全 燐						
			環境 基準	経年変化（年度）			達成状況（年 度）			環境 基準	経年変化（年度）			達成状況（年 度）		
				令和 3	4	5	令和 3	4	5		令和 3	4	5	令和 3	4	5
伊勢湾 (イ)	Ⅳ	N-2	1 以下	0.80	0.93	0.86	○	○	○	0.09 以下	0.072	0.081	0.081	○	○	○
		N-3		0.44	0.49	0.51					0.046	0.053	0.054			
		N-4		0.34	0.34	0.38					0.040	0.039	0.040			
		平均		0.53	0.59	0.58					0.053	0.058	0.058			

注1 データは、表層の年間平均値である。

2 N-2、3、4は市外調査地点であるが、全窒素及び全磷に係る環境基準点であり、環境基準の達成状況はこの平均値で評価した。

表1-11 全窒素・全磷の環境目標値達成状況

(単位: mg/L)

調査地点	全窒素							全 磷						
	環境 目標 値	経年変化（年度）			達成状況（年度）			環境 目標 値	経年変化（年度）			達成状況（年度）		
		令和 3	4	5	令和 3	4	5		令和 3	4	5	令和 3	4	5
潮見ふ頭北	1 以下	1.3	1.8	1.4	×	×	×	0.09 以下	0.11	0.094	0.14	×	×	×
金城ふ頭西		1.3	1.5	1.1	×	×	×		0.12	0.10	0.11	×	×	×
N-1<潮見ふ頭西>		1.0	1.1	1.2	○	×	×		0.093	0.083	0.12	×	○	×
N-10<庄内川河口>		1.4	1.2	1.3	×	×	×		0.14	0.12	0.13	×	×	×
N-11<潮見ふ頭南>		0.88	0.98	0.89	○	○	○		0.079	0.088	0.085	○	○	○
N-14<藤前干潟>		0.97	0.92	0.89	○	○	○		0.12	0.14	0.12	×	×	×
M-1<ガーデンふ頭>		1.1	1.2	1.2	×	×	×		0.11	0.097	0.11	×	×	×
牧野池	1 以下	0.98	1.1	1.0	○	×	○	0.1 以下	0.080	0.080	0.068	○	○	○
猫ヶ洞池		0.68	0.79	0.86	○	○	○		0.041	0.062	0.041	○	○	○
大久手池		0.33	0.59	0.60	○	○	○		0.030	0.042	0.043	○	○	○
大村池		0.45	0.79	0.82	○	○	○		0.066	0.065	0.081	○	○	○
緑ヶ池		0.44	0.51	0.53	○	○	○		0.045	0.039	0.024	○	○	○
安田池		0.76	1.1	1.1	○	×	×		0.068	0.080	0.065	○	○	○
塚ノ杵池		0.49	0.61	0.71	○	○	○		0.034	0.028	0.037	○	○	○
戸笠池		0.53	0.87	(0.59)	○	○	—		0.045	0.031	(0.029)	○	○	—
新海池		0.71	0.87	0.87	○	○	○		0.062	0.053	0.060	○	○	○
琵琶ヶ池		0.92	0.86	1.0	○	○	○		0.091	0.065	0.064	○	○	○
虻池		0.73	0.77	0.65	○	○	○		0.054	0.046	0.045	○	○	○
水主ヶ池		3.5	3.6	3.8	×	×	×		0.21	0.27	0.27	×	×	×
荒池		0.99	1.0	1.1	○	○	×		0.084	0.079	0.10	○	○	○

注1 データは表層の年間平均値である。

2 令和5年度の戸笠池は測定回数が少ないため、評価対象外とした。

表1-12 全亜鉛・ノニルフェノール・L A Sの環境基準達成状況

(単位: mg/L)

水域名	環境基準 類型	調査地点	項目	環境基準	経年変化 (年度)			達成状況 (年度)		
					令和 3	4	5	令和 3	4	5
荒子川	生物 B	荒子川 ポンプ所	全亜鉛	0.03以下	0.012	0.011	0.012	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00012	0.00011	0.00014	○	○	○
			L A S	0.05以下	0.0042	0.0028	0.0040	○	○	○
中川 運河	生物 B	東海橋	全亜鉛	0.03以下	0.024	0.031	0.034	○	×	×
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00009	0.00008	0.00013	○	○	○
			L A S	0.05以下	0.0017	0.0014	0.0023	○	○	○
堀川	生物 B	港新橋	全亜鉛	0.03以下	0.020	0.021	0.026	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00013	0.00012	0.00010	○	○	○
			L A S	0.05以下	0.0043	0.0043	0.010	○	○	○
山崎川	生物 B	道徳橋	全亜鉛	0.03以下	0.022	0.017	0.023	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00009	0.00007	0.00007	○	○	○
			L A S	0.05以下	0.0039	0.0027	0.0062	○	○	○
天白川	生物 B	千鳥橋	全亜鉛	0.03以下	0.018	0.019	0.026	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00015	0.00015	0.00022	○	○	○
			L A S	0.05以下	0.0079	0.0012	0.0063	○	○	○
庄内川	生物 B	大留橋	全亜鉛	0.03以下	0.008	0.010	0.008	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	<0.00006	<0.00006	<0.00006	○	○	○
			L A S	0.05以下	0.0007	<0.0006	0.0008	○	○	○
		水分橋	全亜鉛	0.03以下	0.014	0.013	0.015	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	<0.00006	<0.00006	<0.00006	○	○	○
			L A S	0.05以下	0.0037	<0.0006	0.0055	○	○	○
		枇杷島橋	全亜鉛	0.03以下	0.017	0.015	0.017	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	<0.00006	<0.00006	<0.00006	○	○	○
			L A S	0.05以下	0.0039	<0.0006	0.0050	○	○	○
矢田川	生物 B	大森橋	全亜鉛	0.03以下	0.024	0.026	0.026	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00006	0.00008	0.00006	○	○	○
			L A S	0.05以下	0.0071	0.0080	0.0074	○	○	○
		天神橋	全亜鉛	0.03以下	0.025	0.020	0.024	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	<0.00006	<0.00006	0.00007	○	○	○
			L A S	0.05以下	0.0037	<0.0006	0.0015	○	○	○
新川 下流	生物 B	* 萱津橋	全亜鉛	0.03以下	0.022	0.021	0.021	○	○	○
			ノニルフェノール	0.002以下	0.00008	<0.00006	<0.00006	○	○	○
			L A S	0.05以下	0.013	0.0098	0.011	○	○	○
伊勢湾 (イ)	生物 特A	N-14 〈藤前干潟〉	全亜鉛	0.01以下	0.008	0.009	0.007	○	○	○
			ノニルフェノール	0.0007以下	0.00009	0.00011	0.00010	○	○	○
			L A S	0.006以下	0.0007	0.0009	0.0009	○	○	○

注 *印については市外調査地点であるが、市内水域の環境基準点であるため掲載している。

表1-13 ふん便性大腸菌群数の環境目標値適合率

(単位：%)

水域名	地域区分	調査地点	適合率（年度）		
			令和3	4	5
荒子川	☆☆☆	境橋	100	100	83
堀川	☆☆☆	猿投橋	83	92	83
		小塩橋	58	75	33
山崎川	☆☆☆	鼎（かなえ）橋	75	75	17
植田川	☆☆☆	植田橋	83	75	83
扇川	☆☆☆	鳴海橋	58	75	100
庄内川	☆☆☆	大留橋	100	100	75

注 適合率＝ $\frac{\text{環境目標値に適合した日数}}{\text{総測定日数}} \times 100$

表1-14 健康項目に係る環境基準及び水の安全性に関する項目に係る環境目標値の達成状況

測定項目	調査地点数	検体数	環境基準・環境目標値	
			達成地点数	超過検体数
カドミウム	26	59	26	0
全シアン	25	57	25	0
鉛	26	63	26	0
六価クロム	25	57	25	0
砒素	26	47	26	0
総水銀	21	49	21	0
アルキル水銀	7	7	7	0
P C B	18	18	18	0
ジクロロメタン	25	55	25	0
四塩化炭素	25	55	25	0
1,2-ジクロロエタン	25	55	24	4
1,1-ジクロロエチレン	25	55	25	0
シス-1,2-ジクロロエチレン	25	55	25	0
1,1,1-トリクロロエタン	25	55	25	0
1,1,2-トリクロロエタン	25	55	25	0
トリクロロエチレン	25	55	25	0
テトラクロロエチレン	25	55	25	0
1,3-ジクロロプロペン	25	55	25	0
チウラム	24	53	24	0
シマジン	24	53	24	0
チオベンカルブ	24	53	24	0
ベンゼン	25	55	25	0
セレン	24	54	24	0
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	21	55	21	0
ふっ素	13	20	13	0
ほう素	13	20	13	0
1,4-ジオキサン	25	54	25	0
延べ合計数		1,324		4

表1-15 要監視項目の測定地点数及び検体数

測定項目	調査 地点数	検体数	検出範囲 (mg/L)	指針値 (mg/L)
ホルムアルデヒド	8	8	<0.003	1 以下 (類型：生物B)
ニッケル	6	12	0.001～0.008	—
モリブデン	6	12	<0.007～0.010	0.07 以下
アンチモン	6	12	<0.002	0.02 以下
エピクロロヒドリン	2	8	<0.00004～0.00043	0.0004 以下
全マンガン	7	14	<0.02～0.12	0.2 以下
4-tert- オクチルフェノール	10	10	<0.00003～ <0.00004	0.004 以下 (類型：河川・生物B)
	1	1	<0.00004	0.0009 以下 (類型：海域・生物A)
	1	1	<0.00004	0.0004 以下 (類型：海域・生物特A)
アニリン	10	10	<0.002	0.02 以下 (類型：河川・生物B)
	2	2	<0.002	0.1 以下 (類型：海域・生物A、海域・生物特A)
2,4- ジクロロフェノール	10	10	<0.0003	0.03 以下 (類型：河川・生物B)
	1	1	<0.0003	0.02 以下 (類型：海域・生物A)
	1	1	<0.0003	0.01 以下 (類型：海域・生物特A)
PFOS 及び PFOA	11	11	<0.000004～ 0.000019	0.00005 以下 (暫定)
延べ合計数		113		

表1-16 特殊項目の測定地点数及び検体数

測定項目	調査地点数	検体数	検出範囲 (mg/L)
フェノール類	13	25	<0.01～0.01
銅	10	20	<0.01
鉄 (溶解性)	5	10	0.02～0.08
マンガン (溶解性)	5	10	<0.01～0.07
クロム	10	16	<0.01
延べ合計数		81	

(7) 底質調査結果

河 川 名		堀川	天白川	庄内川	名古屋港
調査地点		港新橋	千鳥橋	庄内新川橋	N-1 〈潮見ふ頭西〉
測定項目					
調 査 年 月 日		令和5年6月26日	令和5年6月26日	令和5年9月27日	令和5年6月26日
一 般 項 目	気 温 (°C)	27.2	27.0	32.5	28.2
	泥 温 (°C)	23.8	24.1	29.8	19.8
	臭 気	硫化水素臭	硫化水素臭	硫化水素臭	硫化水素臭
	強 熱 減 量 (%)	11.0	8.6	2.0	14.0
	含 水 率 (%)	58.4	48.2	27.3	76.4
	酸化還元電位 (mV)	-390	-220	-290	-420
	粒 度 分 布	礫 (2mm メッシュ以上) (%)	17.1	0.3	<0.1
		砂質 (63 μm メッシュ以上) (%)	38.9	66.0	88.1
		泥質 (%)	43.9	33.5	11.8
	p H	7.5	7.9	8.0	8.0
	C O D (mg/g)	41	25	7.9	25
	全 硫 化 物 (mg/g)	2.6	3.4	0.23	3.6
	ヨウ素消費量 (mg/g)	24	20	—	27
健 康 項 目	カドミウム (ppm)	8.3	1.1	0.08	1.9
	全 シ ア ン (ppm)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
	鉛 (ppm)	330	84	10	130
	砒 素 (ppm)	24	11	2.2	22
	総 水 銀 (ppm)	1.1	0.13	0.03	0.83
	アルキル水銀 (ppm)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	P C B (ppm)	0.18	0.03	<0.01	0.11
特 殊 項 目	フェノール類 (ppm)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	銅 (ppm)	580	120	13	180
	亜 鉛 (ppm)	1400	500	70	410
	ク ロ ム (ppm)	570	94	27	170
	全 窒 素 (ppm)	1900	1400	370	1700
	全 燐 (ppm)	1700	1100	210	970

(8) 名古屋港内の底層の溶存酸素濃度調査結果

(単位：mg/L)

調査地点	調査月 採取位置	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	最小	最大
① 潮見ふ頭北	底層	7.4	—	5.5	—	9.1	—	4.1	—	6.8	—	9.4	—	7.1	4.1	9.4
	(表層)	13	—	18	—	11	—	4.7	—	7.9	—	9.8	—	11	4.7	18
	(中層)	10	—	7.7	—	10	—	4.3	—	7.2	—	9.6	—	8.1	4.3	10
② N-1 潮見ふ頭西	底層	6.8	5.3	3.8	3.5	0.6	1.7	1.8	5.3	6.0	6.4	7.6	7.9	4.7	0.6	7.9
	(表層)	19	20	19	12	12	6.0	5.5	5.6	7.8	9.9	9.6	11	11	5.5	20
	(中層)	9.7	16	3.9	5.9	4.0	2.4	4.7	4.6	6.7	8.5	10	11	7.3	2.4	16
③ N-10 庄内川河口	底層	6.7	5.8	4.1	4.0	2.9	1.9	2.8	5.3	6.6	7.4	8.4	8.7	5.4	1.9	8.7
	(表層)	8.3	8.0	6.8	7.4	7.1	4.2	6.0	5.4	8.3	8.2	9.8	11	7.5	4.2	11
	(中層)	8.3	7.1	4.5	6.6	3.6	2.5	4.5	4.7	7.2	7.8	9.1	9.2	6.3	2.5	9.2
④ N-11 潮見ふ頭南	底層	7.6	6.1	6.3	4.4	4.0	2.4	4.6	5.1	7.7	7.9	9.4	9.3	6.2	2.4	9.4
	(表層)	13	9.1	13	10	9.6	4.2	5.0	5.7	7.3	8.1	10	10	8.8	4.2	13
	(中層)	8.2	7.2	6.5	6.8	6.1	2.9	4.3	5.5	7.0	7.9	9.6	9.9	6.8	2.9	9.9
⑤ M-1 ガーデンふ頭	底層	6.1	4.2	1.9	1.7	0.9	<0.5	1.2	2.2	4.1	4.8	7.7	5.6	3.4	<0.5	7.7
	(表層)	14	15	17	13	15	8.3	5.0	5.1	6.5	8.7	12	12	11	5.0	17
	(中層)	14	7.2	4.5	6.9	7.1	2.9	3.5	2.9	6.1	8.3	10	9.4	6.9	2.9	14
⑥ 金城ふ頭西	底層	7.0	—	5.5	—	3.5	—	3.4	—	6.3	—	8.7	—	5.7	3.4	8.7
	(表層)	7.3	—	6.8	—	5.4	—	5.2	—	7.1	—	9.1	—	6.8	5.2	9.1
	(中層)	6.7	—	6.0	—	4.9	—	4.0	—	6.9	—	8.9	—	6.2	4.0	8.9

注 1 表層、中層の調査結果も参考に示した。

2 表層は水面下0.5m、中層は水面下5.0m、底層は海底上0.5mで測定している。

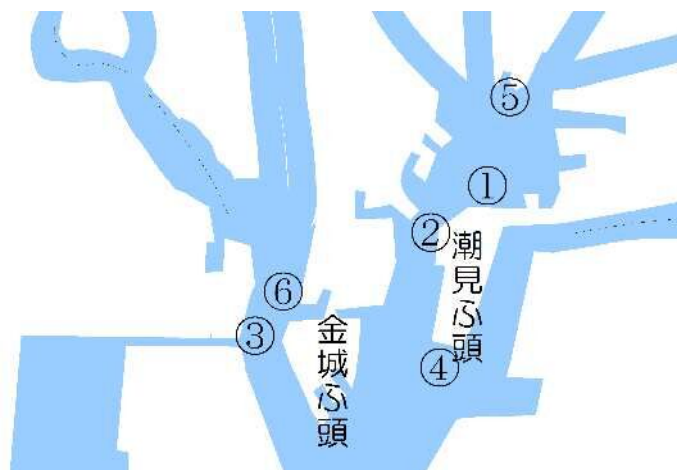


図 1-5 名古屋港内の底層の溶存酸素調査地点図

(9) 荒子川における1,2-ジクロロエタンの環境調査結果について

ア 令和5年度調査結果

(単位：mg/L)

調査地点名	5月	8月	11月	2月	年間平均値
荒子川ポンプ所	0.0071	0.0060	0.0051	0.012	0.0076

注 網掛けは環境基準・環境目標値(0.004mg/L)を超過

イ 経年結果(環境基準超過以降)

(単位：mg/L)

年 度	年間平均値	年 度	年間平均値
平成10	0.0064	平成23	0.0081
平成11	0.0095	平成24	0.0084
平成12	0.016	平成25	0.0089
平成13	0.0077	平成26	0.0084
平成14	0.0038	平成27	0.016
平成15	0.0065	平成28	0.012
平成16	0.0055	平成29	0.016
平成17	0.0056	平成30	0.018
平成18	0.0052	令和元	0.013
平成19	0.0035	令和2	0.013
平成20	0.0035	令和3	0.012
平成21	0.0068	令和4	0.0076
平成22	0.0057	令和5	0.0076

注 網掛けは環境基準・環境目標値(0.004mg/L)を超過

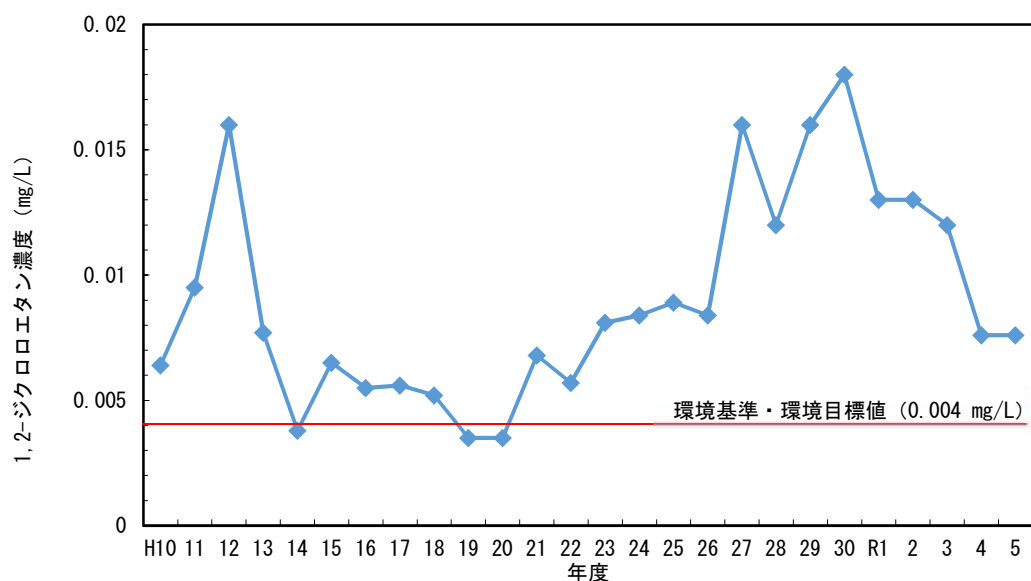


図 1-6 荒子川における1,2-ジクロロエタン濃度の経年推移

<参考>

令和5年度 荒子川北中島橋付近での1,2-ジクロロエタン濃度調査結果

(単位: mg/L)

調査地点名		5月	8月	11月	2月
河川底層水	① 右岸北25m	0.055	0.00073	0.17	0.10
	② No.1 観測井横	0.26	0.23	0.19	0.19
	③ No.3 観測井横	0.11	0.048	0.17	0.11
	④ 橋中央	0.055	0.035	0.16	0.21
	⑤ No.4 観測井横	0.10	0.18	0.13	0.18
地下水	⑥ No.1 観測井	0.029	0.17	0.95	0.023
	⑦ No.3 観測井	187	111	28	554
	⑧ No.4 観測井	16	0.25	2.8	4.7
	⑨ No.2 観測井	102	58	25	31
	⑩ No.5 観測井	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	⑪ No6 観測井	-	600	521	479
	⑫ No7-1 観測井	-	-	-	136
	⑬ No7-2 観測井	-	-	-	0.47
	⑭ No8 観測井	-	-	-	0.0019

注) ⑪～⑭は令和5年度中に設置



図 1-7 荒子川北中島橋付近での測定地点図

ウ 今後の対応

これまでの河川側での1,2-ジクロロエタンの浄化対策の検討に加え、河川への流入防止や汚染源での浄化も念頭に、環境科学調査センターと他の研究機関等とで共同して、有識者懇談会から意見を聴きながら、調査・実証試験を実施し、有効な対策方法を検討する。

2 水質環境目標値市民モニタリング調査結果

本市では、水質環境目標値の一部に感覚を重視した「親しみやすい指標」を設けている。

市民一人ひとりが河川やため池の状況を観察しながら水質改善活動に取り組むきっかけとなるよう、平成 17 年度秋季以降、「親しみやすい指標」を用いた市内の河川及びため池の調査を市民モニターグループが行っており、令和 5 年度は第 7 期である。

(1) 調査期間

春季：令和 5 年 4～5 月、夏季：令和 5 年 6～8 月、秋季：令和 5 年 9～11 月、

冬季：令和 5 年 12 月～令和 6 年 2 月

原則として、上記の期間で調査を実施した。

(2) 調査項目

水質環境目標値のうち「親しみやすい指標」である、下記の項目について調査した。

河 川 (5 項目)	水のにごり (透視度)、水の色、水のおい、ごみ、水の流れ
ため池 (4 項目)	水のにごり (透視度)、水の色、水のおい、ごみ

注 親しみやすい指標の内容及び地域区分は資料 3 を参照

(3) 調査の方法

市民モニター（春季・夏季・秋季・冬季、36 グループ 151 名）が担当の調査地点において、原則、各季に 1 回、下記の方法で現地調査を行った。

ア 水のにごり (透視度)

100cm の透視度計を用いた測定

イ 水の色、水のおい、ごみ、水の流れ

目視、においを嗅ぐなど感覚によって、表 1-17 の選択肢を選ぶ方法

表 1-17 環境目標値適合の判断基準

項目	調査結果（選択肢）	河 川			ため池	
		☆☆☆	☆☆	☆	☆☆	☆
水のにごり （透視度）	7 0 cm 以上	○	○	○	○	○
	5 0 cm 以上 7 0 cm 未満	×			×	
	3 0 cm 以上 5 0 cm 未満		×	×		
	3 0 cm 未満		×	×		
水の色	ほとんど無色	○	○	○	○	○
	着色はあるが、正常の範囲	×	×	×	×	×
	異常な着色がある	×	×	×	×	×
水の におい	顔を近づけても不快でない	○	○	○	○	○
	水際に寄っても不快でない	×			×	×
	橋や護岸で不快でない		×	×		
	橋や護岸にただで不快		×	×		
ごみ	捨てられていない	○	○	○	○	○
	捨てられているが、多くはない	×	×	×	×	×
	たくさん捨てられている					
水の流れ	ゆたかな流れ	○	○	○		
	流れがある	×	×	×		
	流れがない					

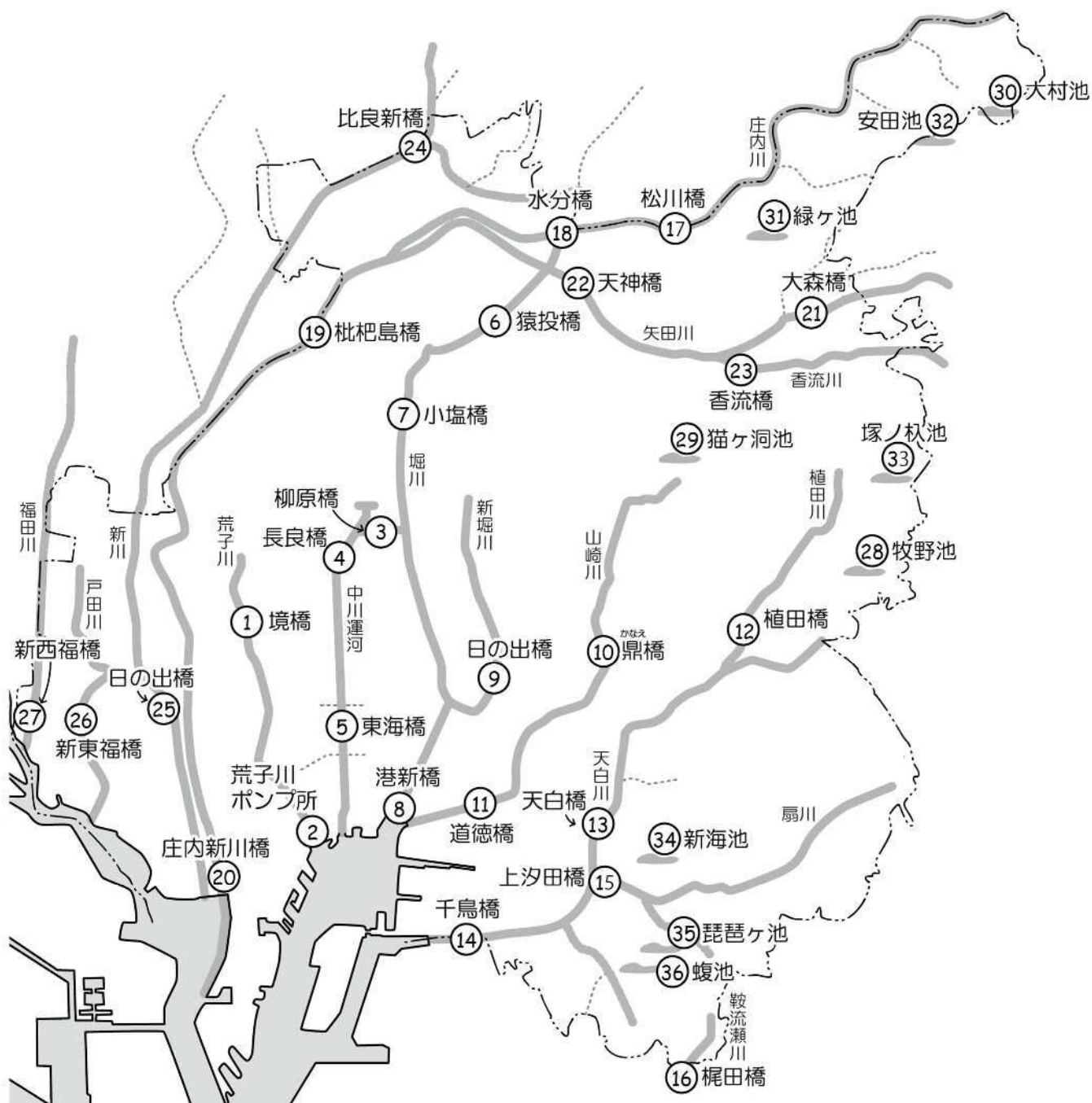
注 1 「○」は適合、「×」は不適合を示す。

2 第 7 期から、「ごみ」及び「水の流れ」についての環境目標値適合の判断基準を見直した。

(4) 調査地点

図 1-8 で示す 15 河川 27 地点、ため池 9 地点で調査を行った。

原則、公共用水域の水質常時監視と同じ調査地点で行ったが、採取の簡易性及び安全性を考慮して、一部地点を変更した。



注 水質常時監視地点のうち、鳴海橋（扇川）、大留橋（庄内川）、戸笠池、水主ヶ池及び荒池の 5 地点では市民モニタリングを行わず、上汐田橋（扇川）及び松川橋（庄内川）の 2 地点において市民モニタリングを行った。

図 1-8 調査地点

(5) 調査結果

市内の河川及びため池を調査した結果、「水のにごり（透視度）」及び「ごみ」の適合率が低い状況であった。

表1-18 親しみやすい指標による環境目標値適合状況（河川）

河川名	地点 番号	調査地点	地域 区分	地点別 適合率 ※	水のにごり (透視度) 単位:cm					水の色 1:ほとんど無色 2:着色はあるが、正常の範囲 3:異常な着色がある				
					春季	夏季	秋季	冬季	目標値	春季	夏季	秋季	冬季	目標値
荒子川	1	境橋	☆☆☆	90	100	58	100	100	70	1	1	1	1	2
	2	荒子川ポンプ所	☆	85	41	47	31	28	30	1	1	1	2	
中川運河	3	柳原橋	☆☆	55	13	7	41	45	50	2	2	1	1	
	4	長良橋	☆☆	80	35	43	100	56	50	1	1	1	2	
	5	東海橋	☆☆	65	25	23	60	14	50	1	2	1	2	
堀川	6	猿投橋	☆☆☆	75	44	40	46	50	70	2	2	1	2	
	7	小塩橋	☆☆☆	75	45	33	71	43	70	1	1	1	1	
	8	港新橋	☆☆	70	39	33	85	48	50	2	3	1	1	
新堀川	9	日の出橋	☆	85	25	63	62	62	30	2	2	2	1	
山崎川	10	鼎（かなえ）橋	☆☆☆	90	100	89	90	80	70	1	1	1	1	
	11	道德橋	☆	70	15	11	6	92	30	2	2	1	1	
植田川	12	植田橋	☆☆☆	70	36	63	100	88	70	1	1	1	1	
天白川	13	天白橋	☆☆	95	43	57	100	55	50	1	1	1	1	
	14	千鳥橋	☆☆	70	43	78	100	100	50	2	2	1	1	
扇川	15	上汐田橋	☆☆☆	90	80	27	100	100	70	1	1	1	1	
鞍流瀬川	16	梶田橋	☆	70	0	0	5	5	30	1	1	1	1	
庄内川	17	松川橋	☆☆☆	80	52	45	35	50	70	1	2	1	2	
	18	水分橋	☆☆	90	55	39	50	89	50	1	1	1	1	
	19	枇杷島橋	☆☆	95	45	80	85	100	50	1	1	1	1	
	20	庄内新川橋	☆☆	80	59	57	55	100	50	1	1	1	1	
矢田川	21	大森橋	☆	85	70	84	91	91	30	2	2	1	1	
	22	天神橋	☆	85	84	100	100	100	30	1	1	1	1	
香流川	23	香流橋	☆☆	85	100	100	100	43	50	1	1	1	2	
新川	24	比良新橋	☆☆	70	25	15	45	55	50	2	2	1	1	
	25	日の出橋	☆☆	80	50	76	87	61	50	1	2	1	2	
戸田川	26	新東福橋	☆	45	20	21	16	16	30	2	1	2	2	
福田川	27	新西福橋	☆☆	60	26	46	66	15	50	2	2	2	2	
項 目 別 適 合 率 ※					52					99				

注、凡例

数字は調査結果
網掛は目標値に適合していないことを示す

※適合率＝適合したデータ数／全データ数
（適合率は小数点以下を切り捨て）

水のにおい					ごみ					水の流れ					
1:顔を近づけても不快でない 2:水際に寄っても不快でない 3:橋や護岸で不快でない 4:橋や護岸にいただけで不快					1:捨てられていない 2:捨てられているが、多くはない 3:たくさん捨てられている					1:ゆたかな流れ 2:流れがある 3:流れがない					
春季	夏季	秋季	冬季	目標値	春季	夏季	秋季	冬季	目標値	春季	夏季	秋季	冬季	目標値	
1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	2	2	2	2	
1	1	1	1	3	3	2	1	1		2	2	1	2		
1	1	1	1	2	1	2	1	1		3	3	3	3		
1	1	2	1	2	1	1	1	1		3	2	3	2		
1	1	1	1	2	1	2	2	2		3	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	2		1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1		3	1	3	1		
2	1	1	1	2	2	2	1	1		2	2	1	2		
3	1	1	1	3	1	2	1	1		2	2	2	3		
1	1	1	1	1	1	2	2	1		2	2	2	2		
1	1	1	1	3	2	2	1	1		2	2	2	3		
1	1	1	1	1	2	2	2	2		2	2	2	2		
1	1	1	1	2	1	1	1	1		2	2	2	2		
1	3	3	3	2	2	2	1	1		1	1	2	2		2
1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	3	2	2		
1	1	1	1	3	1	2	1	2		2	2	2	2		
1	1	1	1	1	1	1	1	1		2	2	1	2		
1	1	1	1	2	2	1	1	1		2	2	2	2		
1	1	1	1	2	1	1	1	1		2	1	1	2		
1	1	1	1	2	2	2	2	2		2	2	2	2		
1	1	2	1	3	1	2	2	2		2	2	2	2		
1	1	1	1	3	2	2	1	2		1	2	2	2		
1	1	1	1	2	2	1	1	2		1	1	1	1		
2	1	1	1	2	2	2	1	2		1	1	2	2		
1	1	1	1	2	2	3	2	3	2	2	1	2			
1	1	1	1	3	2	2	2	2	2	3	3	3			
1	2	1	3	2	2	3	3	3	2	2	2	2			
96					52					86					

表1-19 親しみやすい指標による環境目標値適合状況（ため池）

地点 番号	調査地点	地域 区分	地点別 適合率※	水のにごり (透視度) 単位:cm					水の色 1:ほとんど無色 2:着色はあるが、正常の範囲 3:異常な着色がある				
				春季	夏季	秋季	冬季	目標値	春季	夏季	秋季	冬季	目標値
28	牧野池	☆☆	75	36	36	15	28	50	1	1	2	1	2
29	猫ヶ洞池	☆☆	56	14	26	29	24		2	2	1	2	
30	大村池	☆☆	62	24	74	50	13		2	2	1	2	
31	緑ヶ池	☆☆	81	63	84	45	41		1	1	2	2	
32	安田池	☆☆	50	12	6	11	32		2	2	2	2	
33	塚ノ杵池	☆☆	93	65	29	55	53		1	2	1	1	
34	新海池	☆☆	81	24	27	19	51		1	2	2	1	
35	琵琶ヶ池	☆☆	75	27	17	8	25		2	1	2	2	
36	蝮池	☆☆	68	27	27	22	29		2	1	2	1	
項目別適合率*				22					100				

注、凡例

数字

数字

数字は調査結果
網掛は目標値に適合していないことを示す

※適合率＝適合したデータ数／全データ数
(適合率は小数点以下を切り捨て)

表1-20 親しみやすい指標による環境目標値適合率

(単位：%)

項目	河 川			ため池		
	令和 3	4	5	令和 3	4	5
水のにごり (透視度)	70	66	52	39	35	22
水の色	97	97	99	97	100	100
水のおい	94	89	96	100	100	100
ごみ	27	31	52	61	57	63
水の流れ	95	92	86			

水のにおい 1:顔を近づけても不快でない 2:水際に寄っても不快でない 3:橋や護岸で不快でない 4:橋や護岸にいるだけで不快					ごみ 1:捨てられていない 2:捨てられているが、多くはない 3:たくさん捨てられている				
春季	夏季	秋季	冬季	目標値	春季	夏季	秋季	冬季	目標値
1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
2	1	1	1		2	2	1	2	
1	1	1	1		2	2	2	2	
1	1	2	1		1	1	2	1	
1	1	1	1		2	2	2	2	
1	1	1	1		1	1	1	1	
1	1	1	1		1	1	1	1	
1	1	1	2		1	1	1	1	
1	2	1	1		1	1	1	2	
100					63				

<参考>

パックテストを用いた簡易水質調査結果

河川名	地点番号	調査地点	地域区分	p H				C O D (mg/L)			
				春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
荒子川	1	境橋	☆☆☆	6.5	7.0	7.0	7.0	13	6	13	13
	2	荒子川ポンプ所	☆	7.0	7.5	8.5	9.5	10	10	6	10
中川運河	3	柳原橋	☆☆	9.0	9.0	7.0	7.0	6	6	6	2
	4	長良橋	☆☆	7.5	7.0	6.5	7.0	10	10	6	6
	5	東海橋	☆☆	9.0	8.5	7.5	9.5	4	6	6	6
堀川	6	猿投橋	☆☆☆	7.0	7.5	7.5	7.0	2	4	2	2
	7	小塩橋	☆☆☆	7.0	7.0	7.0	7.0	4	13	6	6
	8	港新橋	☆☆	7.8	7.7	7.2	7.6	13	4	5	6
新堀川	9	日の出橋	☆	7.0	6.5	7.0	7.0	15	10	13	13
山崎川	10	鼎（かなえ）橋	☆☆☆	6.5	6.5	6.5	6.5	6	4	6	6
	11	道德橋	☆	7.0	7.5	7.0	7.0	3	5	7	6
植田川	12	植田橋	☆☆☆	7.5	7.5	7.5	7.5	8	20	10	6
天白川	13	天白橋	☆☆	7.0	7.0	7.0	7.0	8	13	13	10
	14	千鳥橋	☆☆	7.0	6.8	7.0	7.0	6	7	6	4
扇川	15	上汐田橋	☆☆☆	7.5	7.0	7.0	7.5	4	0	5	0
鞍流瀬川	16	梶田橋	☆	7.5	7.5	7.5	7.5	0	0	0	0
庄内川	17	松川橋	☆☆☆	7.0	7.0	7.0	7.0	6	6	6	6
	18	水分橋	☆☆	7.0	6.9	7.0	8.0	8	7	8	7
	19	枇杷島橋	☆☆	7.0	6.5	7.0	6.5	13	10	13	6
	20	庄内新川橋	☆☆	6.9	6.6	7.5	7.5	6	6	6	6
矢田川	21	大森橋	☆	7.5	7.5	7.0	7.0	4	2	4	4
	22	天神橋	☆	7.5	7.0	7.0	7.0	4	6	4	6
香流川	23	香流橋	☆☆	8.5	7.5	7.0	7.0	8	6	13	13
新川	24	比良新橋	☆☆	6.0	6.0	6.0	6.0	6	2	6	7
	25	日の出橋	☆☆	7.5	7.5	7.5	8.5	2	13	4	4
戸田川	26	新東福橋	☆	9.5	8.5	9.5	9.5	13～20	13～20	13	13
福田川	27	新西福橋	☆☆	7.0	7.0	7.0	7.0	10	6	50	2

地点 番号	調査地点	地域 区分	p H				C O D (mg/L)			
			春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
28	牧野池	☆☆	—	7.5	8.5	8.5	2	6	4	8
29	猫ヶ洞池	☆☆	8.0	9.0	7.0	6.5	20	15	4	5
30	大村池	☆☆	7.0	7.0	7.0	7.0	8	8	6	0
31	緑ヶ池	☆☆	7.0	7.0	7.0	7.5	6	8	13	2
32	安田池	☆☆	8.0	9.0	9.5	7.5	8	50	10	6
33	塚ノ杵池	☆☆	6.5	6.5	6.5	7.0	13	20	13	10
34	新海池	☆☆	8.5	9.5	9.5	7.5	4	4	8	6
35	琵琶ヶ池	☆☆	7.5	8.0	9.0	7.5	8	13	8	13
36	蝮池	☆☆	7.5	8.5	7.5	7.5	4	4	2	6